

兼六園はその広さを最大限に活かした廻遊式の庭園で、池や築山・茶屋などに立ち寄りながら遊覧できる造りになつており、その配置に重要なポイントがあります。山や池・滝に草木や花などのバラーンスが非常に良く、「六勝」を兼ね備えているのです！六勝とは優れた景観の代名詞であり、宏大（広さ）と幽邃（静寂）、人力（人工）と蒼古（古びた趣）、水泉（水）と眺望

兼六園を思い浮かべる方、多いのではないか？毎年冬に人気の観光地として必ず上位にランクインしているのです！人々を惹きつけるその魅力とは？

# 特別名勝 兼六園



## 式・体験記

## 波乱万丈？！インド一人旅



先日3週間のインボリュート一人旅に行つてきました。主な観光は世界遺産の「タージマハル」に「ガンジス川」。初めての世界遺産見学に興奮と感動で胸がいっぱいでした！ところが、数日後ガンジス川へ行くため、クシャ（三輪バイクタクシー）に乗つたのですが、何と通常の3倍請求が！また、陽気なおじさんが握手を求めてきて突然のマッサージ！もちろん断りましたが、聖地・ガンジス川を前に手荒い歓迎を受けてしまいました・・。ガンジス川でボートに乗り、沐浴や礼拝の様子を眺めていると地元の学生が話かけてきました。正直またかと思い、聞くと日本に興味があり話しかけたとのこと。少し

ありがとうございました！28歳男性の投稿です。多様な民族・言語に文化芸術が混在。不可思議な魅力にハマるそですよ！

警戒しつつも互いの生活、文化など色々な話をしました。僕の拙い英語を懸命に聞き取り、日本について学ぼうとする純粹な彼の姿は、先程までのイングリッシュに対する警戒心を解いてくれました。さうに夕食に案内され、本格インドカレーを『監督走に!』日本人にはかなりスペイシー!!



山鹿といえば夏の灯籠  
祭りが有名ですが、今回は  
冬に行われている白華百  
彩のご紹介です！

灯は17時半からとなります。祭りのメインである灯籠は、観光協会・商店街や地元の学生に行政などが連携して毎年数千個も製作しているそうです。素材には**竹**や**和紙**、**番傘**などを使用しており、歴史的街並みを誇る山鹿の景観にもぴったり！また、大正時代の洋館を改造した山鹿灯籠民芸館もライトアップさ

こちらでは一大郷土芸能の「**山鹿太鼓**」に「**灯籠踊り**」の競演を見ることが出来ます！楽しげな笛の音に勇壮な太鼓のリズムが会場を熱く盛り上げ、優美な踊りで観客を魅了します。期間中は他に街歩きツアーノども開催されています。灯籠の淡く優しい灯りが造り出す幻想美をぜひ堪能下さー。



### ▲誰もが感嘆！灯籠踊

花火が咲き  
います。赤・青・黄・オレンジ  
紫に葉っぱの色である緑を  
え、とても鮮やかです。  
さらに音楽に合わせてゆつ  
りと色が変わって行き、光の  
**が押し寄せます！**寒い冬には  
かな光の花火なんていかがで  
ようか？



### ▲花壇イメージ

さらに灯りを辿つて歩いていくと、国指定重要文化財の八千代座に到着です。

# 添乗員日記

# 添乗員日記

# 12月号

発行所  
ランド本社営業所  
東直方市古町4番9号  
0949-29-7777  
0949-29-7778  
ed@asena.asena.jp

## 今日の紙面

週末限定！「百華百彩」  
冬の人気観光地！「特別名勝  
ザ・体験記「波乱万丈インド一人旅」  
添乗員日記「便利なハズが・・・」  
ベストシーザン「広島スキー情報！」  
旅の掲示板「旅遊人俱楽部」

— — — — — —  
面右下 面右上 面右下 面左下 面左上 面右上

なんだう！何度かけなおしても同じです。運転手の携帯が圈外になつてゐるのです！頭は真っ白顔面蒼白全身鳥肌です。石見銀山の係りの人を捕まえて「ドライバーと連絡が取れないんです！呼び出しどか出来ませんか？」どうにかして探し出してください！」無茶苦茶な願いも虚しく「無理」の一言。こんな事でお客様に迷惑はかけられない、その一心で係員に拝んだり提案したり、尋常でない形相に根負けしたのか、係員の1人が呆れ顔で「自転車で一回り探して来てやるよ」と言ってバスを探しに行つてくれました。数分後笑顔で戻ってきて「すぐ来るよ」と！係員の後ろには見覚えのあるバスが現れました。私もお客様も一安心！そしてバスは無事に出発。まさか観光地で携帯電話が使えないなんて・・・これからは山岳付近では電波要注意！と考えさせられた出来事でした。

